

御家かえる

ouchi kaeru preenta

3

田舎の夏と
淫らな君と

夏、いつかの
彼女と
汗だくで
交わって...

*inakano natsuto
midarana kimito*

田舎の夏と淫らな君と

～夏、いつかの彼女と汗だくで交わって…～

第3話

懐かしいねえ

暑い日はみんなで
水浴びしたなあ

思い出の場所に
やってきたは
いいものー

何か思い出せそう？

どう？

……ごめん

やっぱり何も
思い出せない

……そっか

きや！





あはははっ

ははははっ

何か思い出せた
わけではないけど

すーん——



ははっ

懐かしい気持ちに
なった気がした

きつと小さい頃も
こうやって…



…って
清香さん!?

えっ

わわっ

思ったより
透けちゃうね…

下着も置いて
きちゃったし
丸見えだあ
どどしよ



清香さん…
ちよっと(?)
天然なのか?

へへ

昔っから
助けてもらって
ばかりだなあ…

もうっ…

向こうで
乾かしましょう

ありがとう
透くんっ





すぐ乾くと
いいけどねー

…くしゅん！

夏とはいえ
夕方になると
肌寒いですね

…このままじゃ
風邪引くかもなあ

この村
まともな病院も
なさそうだし…

大丈夫ですか？

うん…

くしゅ！

透くん…？

ドキ…

乾くまでの間
こうしてましよう

い嫌だったら
全然いいんですけど

す…

…ううん！

やっぱり優しいね
透くん…

体温が直接
伝わってくる

女の子の体って
やっぱり柔らかか…

ドキドキ…

って何
考えてるんだ俺

これは暖を
とるために
やってるだけで

さっきまでの
セックスとは全然
わけが違うんだ

意識しない
意識しない…





…俺も

清香さんといると
懐かしいような
嬉しいような

不思議な気持ちに
なります

ふふ

ね

しゅっ





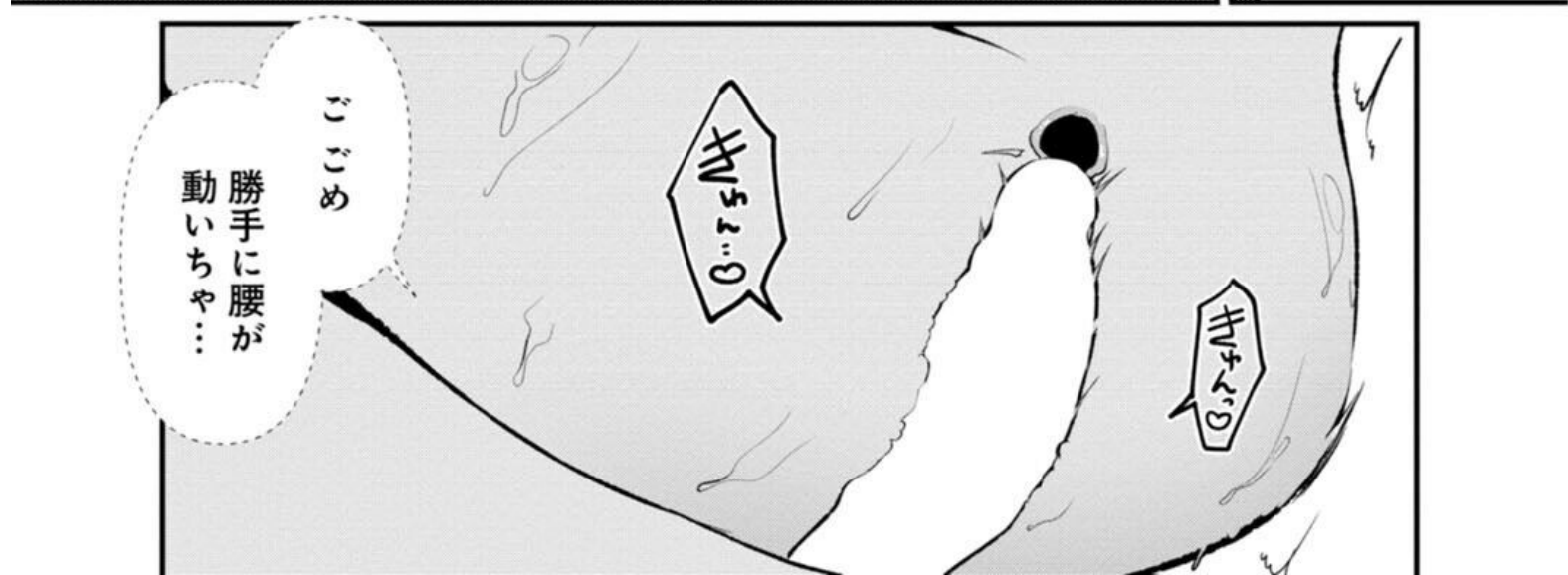


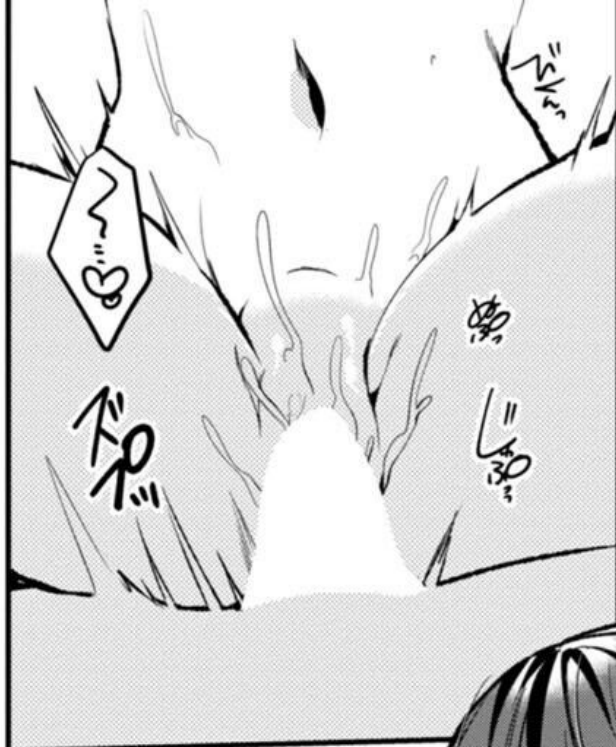
この田舎じゃ
セックスなんて
娯楽感覚らしいけど



はま
俺にとっで
清香さんとの
セックスはー







えろっ...

すっ...

これ奥まで届いちゃうっ...







あ服
だいぶ乾いてる

いやー
危なかったねー

ふん

子供がいるのに
続けるから
びっくりしましたよ

君も我慢できて
なかったでしょ

ふん

う…

そろそろ
帰ろうか

思い出せなかった
みたいだけど

一緒に遊べて
楽しかったね

…はい



気をつけてね
この道狭いけど
たまに車通るから…



危ない！

うお



誰もいないと思って
スピード出しがち
なんだよねー

大丈夫だった？

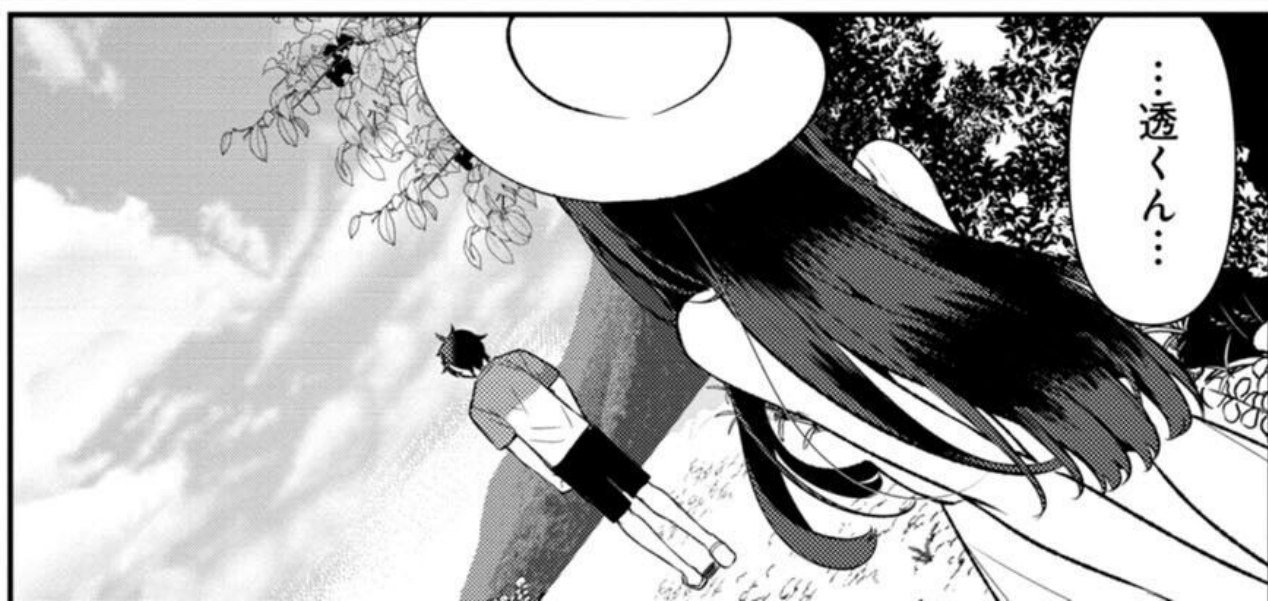
…透くん？

何か――



悪い記憶が
頭を駆け巡った





to be continued

田舎の夏と淫らな君と

～夏、いつかの彼女と
汗だくで交わって…～

3

御家かえる

© 御家かえる / 秋水社 ORIGINAL

▼秋水社の作品が 1 話無料で読める！

<https://www.shusuisha.com/>

▼著者へのお便り、作品に対するご感想は
上記サイト内お問い合わせページか

下記住所まで

〒112-0004

東京都文京区後楽 2-3-25 金子ビル 4F

※本作品の無断転載・複製・複写・上映（インターネット上を含む）を禁じます。

※本書を第三者に依頼しスキャンや電子化することは一部の例外を除いて

著作権法上禁じられています。